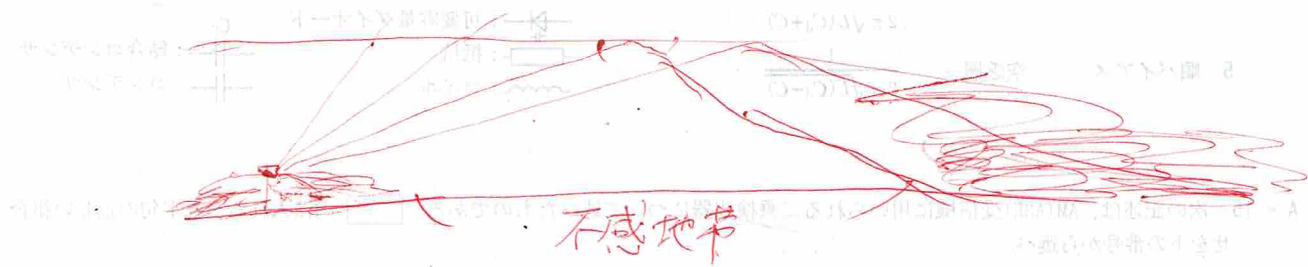


A - 22 次の記述は、短波通信における電離層伝搬について述べたものである。このうち誤っているものを下の番号から選べ。

- 1 送信地点を中心として、跳躍距離を半径とする円の内側のうち、地表波が到達する地域を除いた部分は不感地帯となる。
- 2 一定の入射角で電離層に進入した電波が電離層内で曲げられて反射されるときには、周波数の高い電波ほど電子密度の小さい層で反射される。
- 3 LUF(最低使用可能周波数)は、電離層の減衰量、入射角、送信電力及びアンテナ利得等の要因により決定される。
- 4 MUF(最高使用可能周波数)の約85 [%]の周波数をFOT(最適使用周波数)といい、通信に最も適当な周波数とされている。



1. 送信地点を中心として、跳躍距離を半径とする円の内側のうち、地表波が到達する地域を除いた部分は不感地帯となる。

2. 一定の入射角で電離層に進入した電波が電離層内で曲げられて反射されるときには、周波数の高い電波ほど電子密度の小さい層で反射される。

3. LUF(最低使用可能周波数)は、電離層の減衰量、入射角、送信電力及びアンテナ利得等の要因により決定される。

4. MUF(最高使用可能周波数)の約85 [%]の周波数をFOT(最適使用周波数)といい、通信に最も適当な周波数とされている。

周波数帯	電離層層	電離層高度
1	電離層E層	(90) km
2	電離層E層	(90) km
3	電離層E層	(90) km
4	電離層E層	(90) km
5	電離層E層	(90) km